

普及啓発・人材育成専門委員会
第3回会合 議事要旨

1 日時

平成24年1月27日（金） 14:00～16:00

2 場所

内閣府庁舎別館9階 大会議室

3 出席者（敬称略）

(委員長)	林 紘一郎	情報セキュリティ大学院大学学長
(委員)	土屋 大洋	慶應義塾大学大学院教授
	高橋 正和	日本マイクロソフト株式会社チーフセキュリティアド バイザー
	西澤 敬二	株式会社損保ジャパン取締役常務執行役員
	西本 逸郎	株式会社ラック取締役最高技術責任者
	野坂 雅一	株式会社読売新聞東京本社論説副委員長
	野原 佐和子	株式会社イプシ・マーケティング研究所代表取締役社長
(事務局)	櫻井 修一	内閣官房副長官補
	占部 浩一郎	内閣審議官
	種谷 良二	内閣審議官
	佐々木 良一	内閣官房情報セキュリティ補佐官
	徳田 英幸	内閣官房情報セキュリティ補佐官
	泉 宏哉	内閣参事官
	木本 裕司	内閣参事官

4 議事概要

(1) 下村氏発表

資料1に沿って説明。

(2) 牧野氏発表

資料2に沿って説明。

(3) 砂原氏発表

資料3に沿って説明。

(4) 大学における情報技術人材育成の取組について（文部科学省 報告）

文部科学省より資料4に沿って説明。

- (5) 平成23年度情報セキュリティ月間における取組について
事務局より資料5に沿って説明。
- (6) 情報セキュリティ対策に関する官民連携の在り方について（官民連携の強化のための分科会 報告）
事務局より資料6及び資料7に沿って説明。
- (7) 今後のスケジュール
事務局より資料8に沿って説明。

<主な委員等発言>

- システム専門企業だけではなく一般の企業も含めた形での大学との情報交換の場があると良い。
- 各社の採用部門と情報交換するなど、採用部門が現場でのニーズを認識し、インターンシップが採用に結びつくようにしていくことが重要。
- 修士の就職活動が1年のときに実施されるため、素晴らしいプログラムに参加していてもそのことを面接で言うことができない。プログラムに所属している旨の証明書を出したことがあるが、最近エントリーフォームの段階で落とされる場合も多く、産学 mismatches のプロセスの根幹は深い。
- 一度社会に出た人たちが戻ってきて勉強するような仕組みが必要。
- 官民のネットワーク関係者間の情報共有を情報セキュリティセンターで行う際、その情報を教育目的のためにも使用できるよう検討してほしい。
- 政府CISOの設置について、人材育成を含めた形でのCISOの育成をうまくモデル化してほしい。

等